

## 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
いいじま 飯島町	平成26年～平成30年

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
飯島町役場 産業振興課 農政係	0265-86-3111	0265-86-6781	sangvousinkou@town.iiijima.lg.jp

【記入要領】

計画主体名

- ・市町村名にはふりがなをふること
- ・共同で作成する場合は、すべての計画主体を掲げるとともに、代表となる計画主体には(代表)と記載する。
- ・計画期間は活性化計画の計画期間を記入すること。

計画期間

連絡先

メールアドレス

- ・共同計画の場合は行を追加し、全ての計画主体の連絡先を記入すること。
- ・当該交付金に係る連絡に利用できるメールアドレスを記入すること。

## I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等		増加率等の算出
	増加率等		
2 交流人口の増加 (田切・飯島地区)	1298.10%		計画区域における交流人口の増加 1298.10% = 466,000人(計画期間内(H26～H30)の計画区域外からの入込客数(目標)) / 33,331人(計画期間前の計画区域外からの入込客数(現況)) × 100 - 100
事業活用活性化計画目標の設定根拠			
計画期間前 H21～25年度の入込客数(現況)	33,331 人	(飯島町産業振興課で把握する既存交流施設の入込客数の実績値から算定)	
計画期間内 H26～30年度の入込客数(目標)	466,000 人	(新たに整備する田切拠点施設の利用者数を、類似施設の実績値等による推計により算定)	
(単位:人)			
	アグリネーチャーいじま	田切拠点施設	計
H21年度	7,231	-	7,231
H22年度	5,676	-	5,676
H23年度	6,284	-	6,284
H24年度	7,340	-	7,340
H25年度	6,800	-	6,800
計画期間前計	33,331	-	33,331
H26年度	6,800	-	6,800
H27年度	6,800	-	6,800
H28年度	6,800	128,000	134,800
H29年度	6,800	144,000	150,800
H30年度	6,800	160,000	166,800
計画期間内計	34,000	432,000	466,000

※H25年度以降の既存施設の入込客数は、H24以前の過去5ヵ年実績の平均入込客数。

※新たに整備する田切拠点施設については、計画最終年度を施設規模決定根拠(類似施設の約7割)の160,000人とし、オープン初年度は年度途中となるため、128,000人の8割程度、2年目は144,000人の9割程度と見込む。

### 【記入要領】

#### 事業活用活性化計画目標

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・事業活用活性化計画目標の項目は農山漁村活性化プロジェクト支援交付金実施要領の別紙に掲げる項目から選択するものとする。
- ・事業活用活性化計画目標の記載にあたっては「事業活用活性化計画目標の設定について」により記入すること。

## II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望額 (千円)	交付額 算定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
地域資源活用交流 促進施設	田切・飯島地区	・実施設計 ・農産物直売、食材 提供施設(レストラ ン)、農産物加工施 設 ・附帯施設(給水施 設・駐車場等) ・備品(業務用冷蔵 庫・厨房機器等)	・1式 ・1棟(1式) 1300㎡ (鉄骨造平屋建)  ・1式 ・1式	H26～H27	飯島町	299,250	149,625	1/2	149,625	活性化計画と事業活用活性化計画目標は同一の目標であり、本事業により地域住民だけでなく近隣市町村、都市住民との交流拠点施設として、また、農村の魅力をアピールする場として地場産の農産物の販売と安心安全な地域食材を使用した食事を提供し、観光客の滞留とリピーターの増加を促進し、地域交流人口の増加・地域産物販売量の増加を図る。
合 計						299,250	149,625		149,625	

## 【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・創意工夫発揮事業である場合は、事業内容の欄に一体として行う事業メニュー名及び一体的に行う必要性について併せて記載すること。
- ・事業メニューには、実施要領の別表の事業メニュー名を記入すること。
- ・地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
- ・事業内容は、整備しようとする具体的な施設の内容を記載すること。
- ・事業規模は、施設毎の棟数と床面積、農道や森林管理道等の場合は地区名と延長など、それぞれの事業内容に応じた事業規模を記載すること。
- ・実施期間は、原則として3年以内とすること。
- ・活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性は、これら目標を達成する上で、各々の事業の実施が必要な理由を記載すること。

## 【添付資料】

(別添)融資主体型支援助成対象者調書

### Ⅲ 他の施策との連携に関する事項

(交付対象事業別概要)

連携する施策名	事業メニュー名	地区名	連携する施策と交付対象事業の関連性等
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">該当なし</div>			

- 【記入要領】
- ①交付対象となる事業のうち、実施要綱第11条に掲げる施策と連携して実施する事業にあつては、連携施策名、連携施策の内容及び交付対象事業との関連性について記載すること。
  - ②連携する施策名には、実施要綱第11条に掲げる施策名を記載すること。
  - ③事業メニューには、実施要領の別表1の事業メニュー名を記載すること。
  - ④地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
  - ⑤必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。





(別添)

該当なし

融資主体型支援助成対象者調書

田切・飯島地区活性化計画（長野県飯島町）

NO	助成対象者名	住 所	代表者名

1  助成対象者の概要

1 農林漁業者等の組織する団体 ①農業生産法人           ②農事組合法人           ③その他 2 参入法人
-----------------------------------------------------------------------

(注) 該当する経営体の□にチェックを入れること。

2 整備内容等

NO	整備内容 (機械施設名、規模、台数等)	実施 年度	着工(契約) 予定年月日	竣工予定年月日	農業機械の保管住所、施設の設置住所
1					
2					
3					

3 資金調達計画

NO	事業費(円) A	資金調達計画(円)				助成率 (%) B/A	融資率 (%) C/A	担 保 措置の 有 無	備 考 (助成限度率等)
		助 成 金 B	融 資 C	自己資金	その他				
1									
2									
3									
計									

(注) 整備施設を融資のための担保に供する場合は、□にチェックを入れること。

4 追加的信用供与支援の活用計画

項 目	資金調達のうち融資の概要	
	融 資 ①	融 資 ②
金 融 機 関 名		
融 資 名		
融資金額(円)		
償 還 年 数		
融資審査の進捗状況	借入予定 平成 年 月 日	借入予定 平成 年 月 日
農業信用基金協会による機関保証の利用	追加的信用供与支援の活用を希望する 追加的信用供与支援の活用を希望しない	追加的信用供与支援の活用を希望する 追加的信用供与支援の活用を希望しない

(注) いずれかの□にチェックを入れること。なお、機関保証利用の有無については、融資機関及び農業信用基金協会の審査によって希望に添えない場合があることに留意すること。